

事例

# ①「子育てひろばよい川」 ②「三世代交流むつみの会」

旭川荘（岡山県） 〒 703-8555 岡山県岡山市祇園地先 TEL 086-275-0131  
施設住所 〒 704-8126 岡山県岡山市西大寺浜 608 TEL 086-942-9521

活動の概要

①子育てひろばよい川

子育て家庭に対する育児不安等についての相談、子育てセミナー、親子教室、遊び場を提供することにより、子育て家庭に関する育児支援を行っています。

②三世代交流むつみの会

幼児から高齢者を対象として「三世代交流むつみの会」をつくり、地域性、公共性の高い多世代の地域交流会を開催しています。

## 法人の概要

旭川荘は、昭和 32 年 4 月、「天を敬い人を愛する」人間尊重の精神を基本に子どもからお年寄りの総合医療福祉施設をめざし、川崎祐宣先生によって創設されました。

当初は、肢体不自由児施設「旭川療育園」、知的障害児施設「旭川学園」、乳児院「旭川乳児院」の 3 施設で発足しました。

半世紀を経た今日、心身障害児・者、乳幼児、高齢者、専門職員養成の施設、研修・研究機関、社会自立や在宅支援の諸事業など、60 余の施設を擁する「総合医療福祉施設」となっています。民間社会事業の特質を発揮し、岡山市、高梁市、備前市、井原市、さらに愛媛県鬼北町において、地域医療福祉に貢献しています。

■経営施設数

第一種社会福祉事業…26 施設  
第二種社会福祉事業…50 事業所  
公益事業…22 事業所

■法人全体の年間事業収入…15,413,000 千円  
(平成 18 年度予算)

## 実施施設の概要

■施設名…三世代交流センターよい川  
■事業開始年…2006 年

■施設の運営方針

岡山市西大寺地域における子育て支援の拠点として、地元在住の親子を対象に子育ての支援を行うとともに、

半世紀にわたって築かれた障害児療育の実践で得た知識・技能を活かし、他の子育て支援センターでは対応困難な発達障害幼児の相談に取り組みます。

また、伝承遊びなどを通じて世代を超えた交流の機会や場所を提供するなど、地域住民の交流の場としての役割を果たし、地域の活性化を図るものであります。

## 活動の内容

①子育てひろばよい川

■活動対象者…子育て中の親子

■事業内容

| 項目      | 内容                               |
|---------|----------------------------------|
| 親子ひろば   | 親子で遊べるような活動                      |
| 子育て相談   | 子育てに関する相談                        |
| 子育てセミナー | 旭川荘の職員や厚生専門学院の教員が、子育てに関する話や、情報提供 |
| 三世代交流講座 | おじいちゃんやおばあちゃんと一緒に伝承遊びを楽しむ        |

■活動・利用状況…毎週(月・水・金曜日)

開館時間10時から16時まで

■利用者数…児童196名(157親子)

■活動開始年…2006年



## ②三世代交流むつみの会

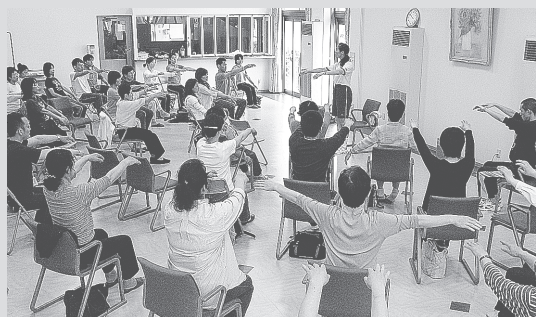
■活動対象者…岡山市西大寺豊地区を中心とした多世代の地域住民

■活動・利用状況…月1回、240名

■活動開始年…2006年

■事業内容

| 月    | 活動題目                                 |
|------|--------------------------------------|
| 18・5 | 出張スポーツクラブin三世代交流センター                 |
| 6    | 孫・親子で歩こう健康ツアー                        |
| 7    | 三世代交流センターってこんなところ<br>ニューウェーブエクササイズ体感 |
| 8    | 西大寺「結びの杜」未来予想図                       |
| 9    | 必ず成功する介護予防のコツ                        |
| 10   | That's子育て支援事業                        |
| 11   | アートギャラリー三世代交流センター<br>2006秋           |
| 12   | よろず医療相談in三世代交流センター                   |
| 19・1 | これぞ本番「手打ちうどん教室」                      |
| 2    | 21世紀のこどもと日本の未来                       |
| 3    | 行ってみましょうフィットネスクラブ                    |
| 4    | 豊の歴史とまちづくりの歩み                        |



## ■活動開始の背景（取り組みの経緯）

岡山市協働のまちづくり条例に基づき、特定非営利公益事業の指定を受け、子どもから高齢者、障害者、若者及び地域住民がともに集い交流することができる「東部国際福祉交流拠点推進事業」の一環として、子どもから高齢者がともに利用することができる「三世代交流センターよい川」を整備しました。

子育て支援については、高齢者や地域の人たちとふれあいながら、地域と一体的に支援していくことがより効果的であると考え、この施設内に「子育て支援センター」を設置しました。

また、地域の人たちとふれあう場を積極的に提供することにより、地域のコミュニケーション、世代間交流を

図り、地域づくりの支援をしていきたいと考えています。

## ■人材・資金面等での工夫、苦慮

いずれの活動も地域の人たちが主役で、事業者は支援者としての立場で運営し、利用者の参加費用を抑えて、利用しやすい環境での事業展開を図っています。

事業を開始して間がないということで、参加料を無料としていますが、事業が順次拡大していくなかで、応分の負担をいただきながら事業の質の向上・継続を図っていく必要があります。

## ■利用者の声、地域の反応

最初は緊張気味であったものが、参加者同士が打ち解けてくると会話もはずみ、また高齢者と幼児が触れ合う場面もみられ、和気あいあいとした雰囲気になり、老若男女の参加者の交流が図られています。

## 主な経費や財源の内訳（年間当たり）

| 主 な 経 費 | 概 算 額    |
|---------|----------|
| 人件費     | 1,220 千円 |
| 事務費     | 994 千円   |
| 教養娯楽費   | 360 千円   |
| 合 計     | 2,574 千円 |

| 主 な 財 源 | 概 算 額    |
|---------|----------|
| ・施設負担額  | 2,214 千円 |
| ・その他の収入 | 360 千円   |
| 合 計     | 2,574 千円 |

## 活動の成果、地域の影響、今後の課題

- ・若者から高齢者までの世代を超えた地域住民同士の「ふれあいの場」の提供ができています。
- ・子育てひろば、子育て相談により、母親たちの育児不安の解消につながるとともに、母親同士の絆づくりが図られています。
- ・「三世代交流むつみの会」の開催にあたっては、季節にそったプログラムが提案できるように検討する必要があります。
- ・参加した母親たちの希望に沿った講座・講習の開催を参加者とともに考えていく必要があります。

例：「素敵なおママになるために」、「子育て研修会」など